

環境調査結果のお知らせ

平成24年8月6日午前9時から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温26～30℃、塩分26～30、溶存酸素濃度0～11mg/lでした。

透明度は2m前後で、有害種のカレニア・ミキモイ及びシャットネラ属(アンティカ、マリナ)が多く確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は25.87～29.65℃、塩分は26.36～30.27で、前回調査時(H24.8.3)と比較してほぼ同じでした。

溶存酸素濃度(表3)

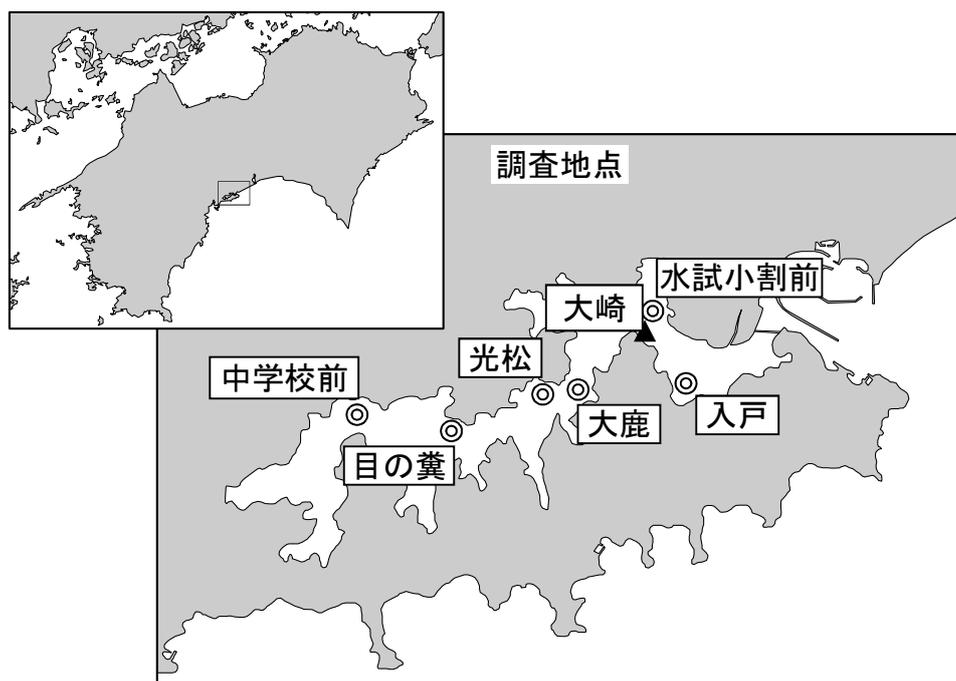
湾内の溶存酸素濃度は0.28～11.30mg/lでした。前回と比べて、表層は2mg/l上昇、その他の層は0～1mg/l低下しており、大鹿から湾奥側では10m以深の貧酸素状態(4.3mg/l以下)が続いていました。

プランクトン(表4・5)

透明度は1.8～3.5mでした。

光松～水試小割前にかけて濃い着色が見られました(大崎で非常に濃い着色)。検鏡の結果、魚類に対して非常に有害なカレニア・ミキモイが最高27,300cells/ml、シャットネラ属(アンティカ、マリナ)が最高148cells/ml確認され、漁業被害が想定される密度を超えていました。パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動することがあり、また、午前中潮色が良くても午後から悪くなることもありますので、今後も餌止めを行うなど十分な対策をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.3)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	29.32	29.06	29.65	29.59	28.92	28.29	29.43	29.29	0.15
2m	28.54	28.88	28.73	28.44	28.20	28.09	28.68	28.61	0.07
5m	27.68	28.17	28.08	28.13	27.86	28.07	28.13	27.70	0.43
10m	26.07	26.79	27.49	27.59	-	27.99	27.29	26.96	0.33
B-1m	25.87	26.12	26.51	26.34	27.61	27.87	26.32	26.48	▲ 0.16

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.3)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	26.39	26.36	26.69	26.91	28.83	29.40	26.65	27.03	▲ 0.38
2m	28.28	28.54	29.05	29.36	29.56	29.68	28.98	28.38	0.60
5m	29.66	29.55	29.65	29.64	29.87	29.72	29.61	29.38	0.23
10m	29.48	29.76	29.91	29.88	-	29.93	29.85	29.90	▲ 0.05
B-1m	29.45	30.01	30.06	30.04	30.11	30.27	30.04	30.26	▲ 0.23

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.3)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	8.96	9.50	11.30	10.87	9.87	8.00	10.56	8.92	1.64
2m	7.13	8.55	7.81	5.97	6.74	6.95	7.44	8.58	▲ 1.13
5m	2.36	4.30	4.74	5.15	5.55	6.80	4.73	4.73	0.00
10m	0.40	1.50	3.15	3.58	-	6.55	2.74	2.99	▲ 0.25
B-1m	0.28	0.72	1.29	0.98	3.21	6.21	1.00	2.50	▲ 1.51

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸
水深	13.6	16.8	18.1	17.9	10.8	14.6
透明度	2.3	2.1	1.8	1.8	1.2	3.5
前回透明度	1.9	2.5	1.8	2.0	2.9	3.1

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属 (アンティカ、 マリナ)	ジャイロディニウム・ ドミナンス	ケイ藻類
中学校前	0m	71	0	1	2,480
	2m	1,070	148	0	1,420
	5m	18	32	2	320
目の糞	0m	2,750	0	3	1,760
	2m	303	36	1	760
	5m	1	5	0	310
光松	0m	2,590	18	0	920
	2m	5,050	1	0	790
	5m	12	4	0	210
大鹿	0m	1,420	1	1	1,840
	2m	1,930	16	0	900
	5m	19	3	1	520
大崎	0m	27,300	0	0	70
	2m	880	5	10	370
	5m	27	0	1	60
水試小割前	0m	5,600	1	0	120
	2m	1,810	4	0	390
	5m	45	0	0	90
入戸	0m	2	0	0	390
	2m	98	1	0	180
	5m	296	2	0	140

瀬戸内各府県の赤潮警報発令基準
(漁業被害が想定される細胞密度)
●シャットネラ属(マリナ、アンティカ)
10~100cells/ml
●カレニア・ミキモトイ
500~5,000cells/ml